

徹底検証
店舗
徹底解剖!!

都内初出店!! IKEA 立川

<IKEA 立川>

《店舗データ》

所在地：東京都立川市緑町 6 番

TEL：カスタマーサポートセンター（全ストア共通）

（受付）平日 AM9:30～PM6:00 土日祝 AM 9:0～PM6:00

050-5833-9000

営業時間：平日 AM10:00～PM9:00

土日祝 AM9:00～PM9:00

店休日：無し（1月1日を除く）

開店年月日：平成 26 年 4 月 10 日

敷地面積：約 26,000 m²

店舗面積：約 40,000 m²

従業員数：約 500 人

駐車台数：約 1,500 台（料金一律 1,000 円）

Website：<http://www.ikea.com/jp/ja/store/tachikawa>

ヨーロッパ、アメリカ、アジアを中心に約 300 店舗を展開する「イケア」が、日本国内出店 7 店舗目にして、ついに都内初進出を果たす。場所は東京都立川市。東京都西部で乗降客最多のターミナル駅である JR 立川駅から歩いて 10 分強という絶好の場所。船橋（千葉県船橋市）、港北（横浜市都筑区）、新三郷（埼玉県三郷市）に立川市が加わることで、東京のどのエリアからでもイケアにアクセスしやすくなった。

◆キーワードは収納

IKEA 立川の開設にあたって、イケア・ジャパンではストアから 45 分圏内にある一般家庭を約 50 件訪問してリサーチした結果、家全体の収納に困ってい

る家庭が多いということが分かった。その結果、IKEA 立川では都内の一般家庭を再現して、比較的コンパクトな家具を用いた収納提案を充実させている。



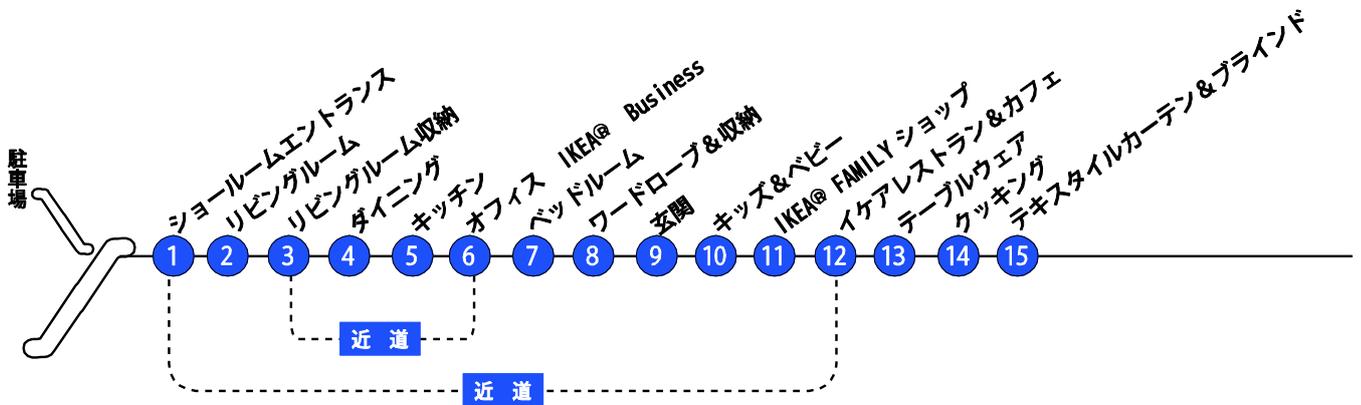
ショールームエントランスでは、おなじみのショッピングバッグ、メモ・鉛筆・メジャーを手に取り、売り場へと進む。

家具を置いた時のイメージがつかみやすい充実のルームセット。

LD・寝室からベランダまで、様々なシーンで IKEA の製品を用いた具体例を提案する。



ショールーム



扉や取っ手、機能などを選んで、自分好みのキッチンをオーダーできる。細かいパーツまで全てオリジナル商品。



キッチン同様、収納も扉から内部の機能性まで、様々なアイテムから自分に合ったものをチョイスして組み合わせられる。

●雑貨も収納アイテム充実

家具を主体とするショールームと同様に、インテリア雑貨やテキスタイルなどを展開するマーケットホールでもハンガーや収納ケース、ボックスといったアイテムを充実。ここでも“収納”をキーワードとした売場づくりが行われている。

このように家具を主体に収納へのニーズに対応する IKEA 立川。実際に収納コーナーは他のストアに比べて広く設定されている。但し基本的にどのストア

でも同一アイテムを取り扱うため、アイテム数が増えたわけではなく、ルームセットなどによって様々な生活シーンや都心の狭い住空間に合わせた収納提案を行っている。

勿論、他のストアと同じく、ソファやベッドなどその他の家具やキッチン、そして照明、ラグ・カーペット、カーテンなどのインテリアや生活雑貨に到るまで、幅広いアイテムを展開して楽しい買い物を演出している。



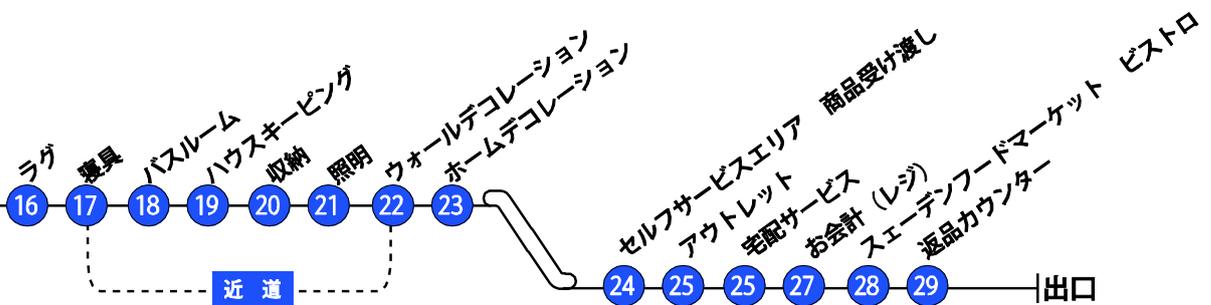
色とりどりのラグが吊られ、あるいは積まれたラグ・カーペット売場。



バスルーム関連の小物を集められたコーナーでは、洗面台を再現してのディスプレイが効果的であった。



マーケットホール



家具同様に充実した内容の収納用品の売場。小物や衣類の収納に役立つアイテムが棚や箱一杯に並べられている。



デザイン性に富んだ照明や、造花・観葉植物も人気商品の一つ。



2階から1階に下るエスカレーターから、膨大な在庫が積まれたセルフサービスエリアを一望できる。





イケア立川に沿うように通っているのが多摩都市モノレール。



宅配利用の増加に対応するため、商品の購入・清算と宅配の手続きを一括で対応するカウンターを新設した。

フル稼働させていたにも関わらず、清算のためレジには長蛇の列ができていた。



『手ぶら de ボックス』を利用すれば、雑貨も宅配してくれるので手ぶらで帰ることが出来る。箱詰めは清算後に購入客が自分で行う。



◆駅からすぐの好立地！！

前述のように IKEA 立川があるのは JR 立川駅から徒歩で約 10 分のところであり、また JR 立川駅に接続する多摩都市モノレールを使って高松駅で下車すれば、そこから約 7 分で着くという好立地にある。

これはイケア・ジャパン(株)(本社：千葉県船橋市浜町 2-3-30、社長：ピーター・リスト氏)が、都内でのストア開設を検討した際に、公共交通機関を使って来店できることを重視した結果だという。

また、都内でも比較的郊外である立川を中心としたエリアは子供のいる家庭が多いこともポイントとなったようだ。その為、店内には子供のいる家庭をターゲットにしたルームセットも多い。

加えて周辺には大学も点在していることから、学生の利用客が多いこともポイントとして挙げられる。

●立川独自の新たな運用

イケア・ジャパン(株)の各ストアでは、運用面では基本的には共通していることが多い。そんな中、IKEA 立川では独自の運用が見られるのも特徴と言える。

まず売場に関して触れると、これまではストアに入ると 2 階のショールームを見た後、1 階のマーケットホールを通過して清算という流れであった。しかし、ここ立川ではショールームとマーケットホールを 2 階に集約したフラットなフロア構成にしている。その為、各売場やエリアへの移動がスムーズに行えるようになった。

また、メインの動線から各売場の奥行きが、他の

ストアに比べて浅く設定されている。これによって、売場の奥まで入っていかなくても、商品を探し易くなった。

なお、これは全店共通しての運用であるが、IKEA の各ストアでは売場管理担当の責任者を必ず設けている。この担当者が日々の業務のなかで浮かび上がる問題点や、あるいは来店客からの要望などを受けて、レイアウトや展示方法を常に改善する体制がとられているという。

次にアクセス面での運用について触れると、IKEA 立川では自動車での来店客に対しては商品購入の有無にかかわらず一律 1,000 円の駐車料金を設定している。これは交通渋滞の緩和を狙ったことである。その為、家具を購入した際の宅配件数の増加が予想されるので、IC カードを使用して JR などで来店し、購入金額が 2 万円以上であれば宅配料金を 50% 割引くサービスが実施されている。

◆IKEA 立川が商圈に与える影響

IKEA 立川がオープンしたのは消費税増税直後の 4 月 10 日であった。一般的な小売店では来客数や売上が駆け込み需要の反動もあって徐々に落ち始めた頃であったが、IKEA 立川ではオープン以降、来店客が途絶えることが無く、実際、取材当日は平日の日中であったにも関わらず続々とやってくる来店客で賑わい、フル稼働のレジにはどこも長蛇の列が出るほどであった。

この IKEA 立川がある立川市や近隣の八王子市といった東京都西部から神奈川県東部にかけては、有力家具小売店や大手量販店などがひしめく大激戦区としても知られている。話題性だけでも集客できるオープン特需の部分を差し引いても、IKEA という世界基準のストアブランドを背景とした、高いデザイン性とリーズナブルな価格、そしてリアルに視覚に訴える優れた提案力は無視できず、IKEA 立川のオープンが既存の家具小売店に与える影響は少なくはないだろう。

しかし、周辺の家具小売店には豊富な商品知識に基づく高い接客力、そして地域に密着した店舗ならではのサービス、そして各社のルートを駆使した IKEA には無い品揃えによる差別化が可能である。ライフスタイルが多様化している今だからこそ、各社のメリットをターゲットである客層にいかにか PR していくかが重要となるのではないだろうか。

◆今後も店舗網拡充の動き続く！

イケア・ジャパン(株)によると、昨年度の年商は728億円で、福岡新宮のオープンもあって約8%のアップであった。また、今回の IKEA 立川のオープンで国内のストア数は7店舗となり、今年7月には8店舗目となる IKEA 仙台のオープンが予定されている。加えて4月の消費増税以降も、イケア・ジャパン(株)全体でも来店客数が落ちていないといった点から、今年度も好調な実績を残すことが予測される。

なお、これからも広島などでのオープンが予定されているが、今後オープンするストアにおいては既存の運用と、この立川で導入された新たな運用の良い点を合わせたスタイルのストアになる可能性を示唆した。家具業界において大都市圏から徐々に地方にもその影響を与えはじめたイケア・ジャパン(株)。同社の今後の動向と取り組みから目が離せない。



イケア立川のある立川市周辺の家具販売店の分布図。このエリアをただけでも大変な激戦区であることが分かる。